地方独立行政法人
岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院

入院のご案内

入院の日時・場所

令和　　年　　月　　日（　　）　　時　　分

☐ 1階
⑫救急外来（ER）受付

☐ 2階
⑧入退院センター





〒700-8557　岡山市北区北長瀬表町三丁目20番1号
TEL.086-737-3000
https://okayama-gmc.or.jp/shimin/

ホームページにある
「入院のご案内」

患者さんの権利

私たち岡山市立市民病院職員は、
患者さん本位の医療を実践するために、
次のような「患者さんの権利」の実現に向けて
不断の努力を続けます。

1. 一人ひとりの人格や価値観が尊重されます。
2. 平等に、良質かつ適切で安全な医療を継続して受ける権利があります。
3. 病状について十分な説明を受けたうえで、ご自身の価値観と生活背景を考慮した医療方針を、医師と相談しながら決定する権利があります。
4. ご自身が受ける医療について、疑問や意見を申し立てたり、他の医療機関の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができます。
5. 医療に積極的に参加し、ご自身の診療に関する記録等の情報提供や健康教育を受ける権利があります。
6. 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的生活がみだりにさらされず、乱されない権利があります。

子ども患者さんの権利

私たち岡山市立市民病院職員は、
子どもの患者さんにとって一番良い医療を行うため、
次のような「子ども患者さんの権利」を守ります。

1. あなたは、ひとりの人として大切にされます。（基本的人権の保障）
2. あなたは、あなたにとって一番良いと思われる治療を受けることができます。病院の人たちとあなたの家族は、あなたの病気や治療に伴う痛みや苦しみをできる限り少なくする努力をします。（最善の治療を受ける権利）
3. あなたは、病気のことや病気を治していく方法について、分かり易い説明を受けることができます。そして、自分の思いや考えを家族や病院の人に伝えることができます。（知る権利・意思表明の権利）
4. あなたは、病院でもできる限り家族と過ごすことができます。（養育者から守られる権利・養育者と過ごす権利）
5. あなたは、病院にいても遊んだり、勉強したりすることができます。（遊ぶ権利・教育を受ける権利）
6. あなたが他の人に知られたくないことは守られます。（秘密を守られる権利）

入院される患者さんとご家族の方へ

このたびはご入院されますこと
心よりお見舞い申し上げます。

このパンフレットでは、入院にあたっての準備や入院中の過ごし方、ご利用いただける設備などについてご案内しております。お読みになった後、ご心配なことがございましたら、どうぞお気軽にスタッフまでご相談ください。
皆さまが一日も早くご回復されることを願い、スタッフ一同、心を込めてお手伝いしてまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。

目　次

入院前

入院時の持ちものについて …… 1
入院受付の流れ …… 3

入院中

入院生活について …… 4
院内設備の利用について …… 6
病院での禁止事項 …… 7
病院からのお願い …… 8
感染予防対策 …… 10
個人情報保護 …… 10
医療安全について …… 11

退院するとき

退院の手続きについて …… 13

その他

当院の役割 …… 15
駐車場のご利用について …… 17
施設･設備のご案内 …… 18
院内案内図 …… 19

入院時の持ちものについて

入院当日入退院センターに提出いただくもの

- ☐ 入院申込書
- ☐ 入院についての同意書
- ☐ 実費徴収に関する同意書
- ☐ 入院時における申出書
- ☐ 特別療養環境室（個室）使用同意書 ［利用の方］
- ☐ CSセット※利用申込書 ［利用の方］
- ☐ 診察券
- ☐ マイナンバーカード（もしくは保険証）
- ☐ 限度額適用認定証 ［お持ちの場合］
- ☐ 介護保険証 ［お持ちの場合］
- ☐ 各種医療受給者証等 ［お持ちの場合］
- ☐ 紹介状 ［お持ちの場合］

入院生活に必要なもの

- ☐ 衣服※　寝巻き類、肌着、下着、靴下、防寒用の上着
- ☐ タオル類※　バスタオル、フェイスタオル
- ☐ 履きやすい履物 **靴タイプの履物※スリッパ・サンダル不可**
- ☐ 飲み物 ［病棟での配茶は行っておりません］
- ☐ お薬　☐ お薬手帳
- ☐ コップ　☐ 歯ブラシ　☐ 歯磨き粉
- ☐ サージカルマスク　☐ ティッシュ
- ☐ ブラシ　☐ シェーバー
- ☐ シャンプー　☐ リンス　☐ 石鹸
- ☐ ボディタオル　☐ ドライヤー※

※パジャマ・タオル類をご家庭でご用意される場合及び、私物をご家族にて洗濯される場合は、原則2日に1回の交換をお願いいたします。また、容態変化や頻繁な汚染により、上記回数以上に交換していただくことがありますのでご了承ください。
※ドライヤーは貸出しています。
※食事の際には箸、スプーンは付いております。
※病棟には時計、カレンダーはありません。必要に応じてご持参ください。
※病状や手術等の有無により必要なものが異なりますので看護師におたずねください。
※持ち物は全てにお名前を記入ください。

CSセット（入院セット）について

入院の際に必要となる衣類、タオル類、日用品、紙おむつ、肌着類を日額定額制でレンタルサービスをご利用いただけます。
詳しくは、別紙【入院（CS）セットのご案内】をご確認ください。

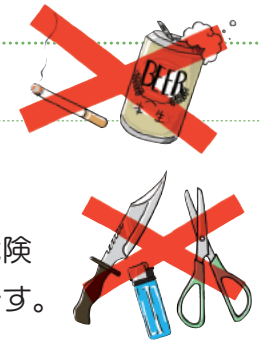
持ち込み可能・禁止なもの

○ 持ち込み可能

- ● パソコン　● 電気かみそり及び充電器
- ● 携帯電話・スマートフォン及び充電器
- ● DVDプレーヤー　● テレビゲーム
- ● ラジオ　● 電気毛布　● 扇風機

※ただし、騒音等によるトラブル防止及び電気容量に限りがあるため、ご利用に制限を設ける場合があります。
※記載のないものに関してはご相談ください。

✕ 持ち込み禁止



- ● 酒　● タバコ
- ● テレビ　● ハサミ

刃物類や火気類など危険物の持ち込みは禁止です。

リハビリに必要なもの

★**パジャマ、部屋着（手足が自由に動かせる衣服）**
※CSセットをご利用の方は病衣でかまいません。
★**運動靴**（スリッパなどはリハビリ時には不向きですので踵（かかと）部分のある靴をご用意ください）
※足が腫れているなど、患者さんの状態によって通常の靴が履けない場合は、適宜リハビリ担当者にご相談ください。
★**眼鏡、義歯、補聴器、時計、カレンダー、歩行補助具（杖や歩行器など）といったご自身が使い慣れている物**
ご自身の使い慣れた持ち物があることで不安の軽減に繋がることもあります。また、時計やカレンダーを確認することで日付や時間の認識が曖昧にならず、認知機能の低下を予防することもできます。



お薬・お薬手帳をお持ちください

入院時には、普段使用している全てのお薬やサプリメント、ならびにお薬の名前や量・飲み方などが記載された「お薬手帳」「薬の説明書」「お薬の入っている袋」をご持参ください（他の医療機関から処方された薬や市販薬、頓服のお薬も含みます）。持参されたお薬の内容を確認し患者さんの状況に合わせて、使用の継続や調整の必要性について判断いたします。電子お薬手帳をご利用の方は、スタッフへお知らせください。



薬が多いと感じたらご相談を

たくさんの薬を服用していると、副作用を起こしたり、きちんと薬を飲めなくなったりすることがあります。このような状態をポリファーマシーといいます。薬の数が多いほど、副作用が起こりやすくなったり、飲み忘れや飲み間違いなどが増えたりするので注意が必要です。薬を飲んでいて、「なにか変だな」「いつもと違う」と感じたら、必ず医師や薬剤師、看護師にご相談ください。



紛失防止について

入院生活に必要な品物はご自身で管理・保管してください。
手持ちの現金は必要最小限にとどめ、貴重品はできるだけ持ち込まないでください。現金や貴重品の管理には床頭台の鍵付きの引き出しを利用し、病室を離れるときは施錠のうえ、鍵を携行してください。
貴金属、眼鏡、義歯、補聴器などはご自身またはご家族で管理をお願いします。
盗難や紛失の発生に関して当院は一切の責任を負いかねます。



入院受付の流れ

表紙に記載してある来院時間・場所にて手続きをしてください。

平日 午前8時30分～午後4時に入院の方	**2階⑧入退院センターへ** お越しください。 マイナンバーカード（もしくは保険証）や提出書類などの確認を行います。
土日・祝日など 上記以外の時間に入院の方	**1階⑫救急外来（ER）受付へ** お越しください。 マイナンバーカード（もしくは保険証）や提出書類などの確認を行います。 書類は後日2階⑧入退院センターへ提出をお願いします。
時間外入院をされた方	入院当日に書類の提出ができない方は、 **後日2階⑧入退院センターへ提出**をお願いします。 （平日午前8時30分～午後4時）

保険情報の確認に関する注意事項

マイナンバーカードによる保険確認については、2 階総合受付へお越しください。
保険証や各種医療受給者証などのご提示がない場合は自費診療扱いとなります。
交通事故及び労働災害（仕事中のけがなど）での入院の場合は必ずお伝えください。
毎月保険証の確認が必要になります。引き続き、入院されている場合は、2 階⑧入退院センターにご提示ください。また、保険証の変更があった場合にも必ずお知らせください。
※時間外、土日・祝日の場合には 1 階⑫救急外来（ER）受付へお知らせください。

下記の場合は**必ず早急に**ご連絡ください（**代表番号 086-737-3000**）

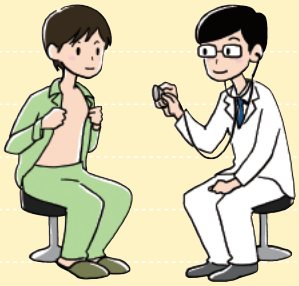
患者さんのご都合により **入院の延期や取り消し**を希望される場合	**各科外来** （平日午後1時～午後4時）
入院当日の交通事情等により当院への **到着が遅れる場合**	**入退院センター** （平日午前8時30分～午後4時） **各病棟**（土日・祝日）

入院生活について

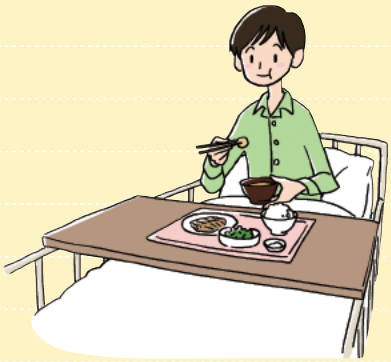
入院生活の一日



6:00　起床　看護師が各病室を回り、必要な方の体温測定を行います。
7:00　6時より早くお目覚めの方は、他の患者さんのためにもお静かにお願いいたします。
8:00～朝食



9:00～順次 診療・治療・検査を行います。
10:00
11:00
12:00～昼食　安心・安全な食事の提供を心掛けております。



13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
18:00～夕食
19:00
20:00
21:00



22:00　消灯　照明・テレビ等も消して、静かにおやすみください。

※院内のセキュリティ管理のため、エレベーターをご利用時は職員にお声掛けください。

面会について

面会時間　午後 1 時 30 分～午後 4 時

お見舞い・面会の方 ▶

注意事項

- 患者さんの病状によっては面会を許可できない場合があります。
- 感染防止のため、大勢での面会、小学生以下のお子様の面会、ペット同伴での面会、感染症の治療中の方や感染症状（咳・発熱・嘔吐・下痢・発疹など）がある方の面会はご遠慮ください。
- 荷物の受け渡しも上記の時間に入院病棟スタッフステーションにお持ちください。

※感染状況に伴い、面会制限の変更が行われます。最新の面会情報に関しては、当院のホームページを確認いただくか、お問い合わせください。

付き添いについて

看護師が24時間交代で勤務しているため、原則として付き添いは必要ありません。
ただし、事情によりご家族が付き添いを希望される場合は、医師の許可が必要ですので看護師にご相談ください。付き添いの方は必ず『患者付添許可証』を携行してください。

食事について

食事の時間　朝食 午前8時～　昼食 正午～　夕食 午後6時～

食事用具（はし・スプーン）は食事に付いております。
病棟での配茶は行っておりません。病棟にある、給湯器や自動販売機、2階コンビニを利用して、飲み物を準備いただくようになります。夕食の提供がある方はその際にペットボトルの水500mlを提供させていただきます。
なお、ペットボトルの水を時間をかけて飲む場合は、口を付けられると細菌が繁殖し不衛生になるため、コップに移してお飲みください。
※入院中の食事代は1食提供ごとに所得区分によっての費用がかかります。

食事についての質問・相談

病院での食事は治療の一環です。検査や治療の精度・効果を高めるため、飲食物を制限する場合があります。アレルギーで食べられない、硬くて食べられない等食事に関することは看護師にお申し出ください。医師・管理栄養士と検討し説明にお伺いします。

- 治療食の方は病院食以外は召し上がらないでください。
- 検査等で食事時間が遅れる場合は、食中毒防止のため「パン・飲み物・ゼリー等の軽食」にさせていただきます。
- 一般食をお召し上がりの患者さんは、週3日（朝食と昼食）選択食があります。お好きな方をお選びください。
- 他の患者さんへのおすそ分けは治療に差し支えるため、ご遠慮ください。
- 退院・外泊・外出などで食事を中止する場合は、準備の都合がありますので早めにお申し出ください。

食事中止の締め切り時間

朝食 前日午後4時まで　昼食 当日午前8時30分まで　夕食 当日午後1時まで

MEMO

院内設備の利用について

■ 病室について

区　分	室料(税込)	設　　備
特別室	27,500円	浴室、シャワー、トイレ、床頭台、無料40インチテレビ、無料冷凍冷蔵庫、無料ブルーレイプレーヤー、クローゼット、応接セット4人用（ソファベッド兼用)、電子レンジ、ケトル、造り付け小机・椅子
A個室	14,300円	シャワー、トイレ、床頭台、無料40インチテレビ、無料冷凍冷蔵庫、クローゼット、応接セット4人用(ソファベッド兼用)、電子レンジ、ケトル
B個室	11,000円	シャワー、トイレ、床頭台(無料テレビ・無料冷蔵庫付)、クローゼット、付添い椅子2脚(簡易ベッド兼用)
C個室	8,800円	トイレ、床頭台(無料テレビ・無料冷蔵庫付)、クローゼット、付添い椅子2脚(簡易ベッド兼用)
4床室	無料	共有洗面台、床頭台(有料テレビ・有料冷蔵庫付)、クローゼット、付添い椅子1脚

※入室後、日が替わるごとに1日分の室料がかかります。
※助産に係る室料の取扱いについては非課税になります。



テレビ・冷蔵庫の利用について

各ベッドの床頭台にテレビと冷蔵庫を設置しています。お支払はテレビカードをご利用ください。個室以外でテレビを視聴されるときは必ずイヤホン(備え付けのイヤホンもあります)を使用し、同室の患者さんにご配慮願います。

テレビカードについて

下記の有料設備の利用にはテレビカードが必要になります。

●テレビ　●冷蔵庫　●洗濯機　●乾燥機　●病棟の公衆電話

テレビカード1枚で約20時間視聴できます。

販売機 3階自動販売機コーナー及び各病棟デイルームにあります。
千円札のみ利用可能です。

精算機 1階⑫救急外来(ER)自動販売機コーナー及び
2階総合受付にある精算機で返金されます。

■ 洗濯機・乾燥機の利用について

午前7時～午後9時

入院病棟各階に洗濯室があり、洗濯機2台、乾燥機2台を設置しております。お支払はテレビカードのみです。洗剤は各自でご用意願います。

■ 電子レンジ・給湯器の利用について

各階デイルームに電子レンジと給湯器をご用意しております。ご自由に利用ください。

■ シャワー浴について

午前9時～午後6時

シャワー浴には主治医の許可が必要です。

予約制になっているため、看護師へお申し出ください。シャワー浴ができない方は、必要時看護師が身体をお拭きします。ドライヤーの貸し出しはスタッフステーションで行っています。

■ 電話の取次ぎについて

午前8時30分～午後8時

電話はスタッフステーションにてお取次ぎします。

重要 病院での禁止事項

■ 入院中の他院受診について

当院入院中は、原則、他院の受診はできません（歯科以外は保険適用になりません）。入院中に服用する薬は、すべて当院で処方いたしますので、他の医療機関から薬を処方してもらうこともできません。
他院からの処方については、主治医にご相談ください。
※歯科受診についてはP16を参照ください。

■ 迷惑行為のお断り



職員や当院利用者に対する暴言や暴力、セクハラなど院内の秩序を乱す迷惑行為等があった場合、ただちに退院していただきます。

■ たばこ・お酒の禁止





当院敷地内（駐車場も含め）は全面禁煙です（電子タバコを含む）。
ご家族、お見舞いの方を含めご協力をお願いします。
また、入院中の飲酒は禁止いたします。
従っていただけない場合、ただちに退院していただきます。

■ 撮影の禁止



当院では、患者さんや職員の病院内におけるプライバシー及び肖像権、個人情報の保護の観点から、携帯電話、スマートフォン、デジタルカメラ等による院内での写真、動画の撮影を原則禁止しております。院内での撮影は、病院の許可が必要です。
当院に無断で撮影した画像等をSNS等に投稿することを禁止します。判明した場合は、法的措置を講じる場合があります。

病院からのお願い



他の患者さんにご配慮ください

当院では多くの患者さんが療養されています。入院中はお互い気持ちよく過ごせるようご配慮願います。同室者がいるお部屋では話し声の大きさに充分ご注意ください。また、消灯後の照明の点灯、テレビの視聴、パソコン・携帯電話・スマートフォンの利用、談話、洗面所の利用などもご遠慮願います。

■ 携帯電話・スマートフォンの使用について

院外への連絡は、公衆電話や個人の携帯電話・スマートフォンをご使用ください。
なお、他の患者さんの迷惑になりますので、4床室に入院中の患者さんは、デイルーム等をご利用ください。
大声による通話や長電話はご遠慮ください。

■ 無線LAN（Wi-Fi）の利用

当院では全館で無線LANをご利用いただけます。利用料は無料です。
本サービスの利用によって生じたあらゆる損害について、当院は一切責任を負いかねます。また、当院では一切のサポートはお断りしております。
ご利用時には接続時に表示される「ご利用に際しての注意事項・禁止事項」をよく確認してください。

■ お心づけについて

当院では謝礼等はお受けしていません。お気遣いのないようお願いいたします。

■ 病状説明などの対応時間について

医師の長時間勤務が社会問題化しています。当院では、医療の質と安全を確保しつつ、急性期医療提供体制を維持するために、医師の働き方改革に取り組んでいます。医師からの病状説明などは原則平日の午前9時～午後5時のあいだでの対応とさせていただきます。ご協力をお願いします。
ただし、病状の変化により緊急の説明が必要な場合はこの限りではありません。
また主治医以外の医師が対応することもありますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

■ 外出・外泊

入院中の外出・外泊は原則禁止です。やむをえず外出・外泊を希望される場合は、主治医と相談の上、許可を得て『外出・外泊許可願』をスタッフステーションにご提出ください。
『外出・外泊許可願』はスタッフステーションに用意してあります。

■ 非常時の対応

火災、その他の非常の場合には職員の誘導に従い、落ち着いて避難してください。
非常時、エレベーターには絶対に乗らないでください。

■ 意見箱の設置

各階デイルーム等に意見箱を設置しております。
皆様からの貴重なご意見をいただき、療養環境の質の向上に努めてまいります。

患者相談窓口

担当スタッフがご相談をお受けしています。

受付窓口

2階総合受付①窓口（入退院管理支援センター）
受付時間　平日 午前9時～午後5時
相談内容に応じて専門のスタッフを紹介します。



窓　口	相 談 内 容
患者相談室	患者さんが安心して治療に専念できるように、様々な問題やご不安についてソーシャルワーカーや各スタッフがご相談をお受けしています。 **主な相談内容** ● 医療福祉、社会保障制度に関すること ● 退院後の生活に関すること ● 当院の医療サービス全般に関すること ● 地域の医療に関すること ● 医療安全に関すること ● 特定行為に関すること
がん相談支援センター	がんの患者さんやそのご家族などを対象に、専任の相談員がご相談をお受けしています。
脳卒中相談窓口	脳卒中の患者さんやそのご家族などを対象に脳卒中療養相談士や各スタッフがご相談をお受けしています。

感染予防対策

手を 洗いましょう	食事前・トイレ使用後、くしゃみを手で押さえた後・痰をとった後などは、液体石けんを使用して流水で手を洗いましょう。また、病室に設置している擦り込み式手指消毒薬を使用した手指衛生もできます。使用方法は看護師より説明いたします。
咳エチケット	咳やくしゃみなど風邪症状のある場合は、マスクの着用をお願いいたします。 感染症の流行状況によっては、院内（必要時は病室内）でのマスクの着用をお願いすることがあります。
食中毒予防	お食事は、できるだけお早めにお召し上がりください。生ものの持ち込みはご遠慮ください。
その他	患者さんのお体にとって生花等が好ましくないと判断される場合は、持ち込みをご遠慮願う場合があります。





個人情報保護

当院では患者さんに安心で安全な医療の提供に努めています。また患者さんの権利を尊重し、個人情報の取り扱いにおいても適切な管理に努めます。
以下のことについて入院時に、『入院時における申出書』にて意思の確認をさせていただきます。

- **病状説明**
- **お見舞い・ご面会**
- **電話お取次ぎ**

電話での病状の問い合わせには、原則お答えできません。
事故防止及び医療上の安全確保のために、ベッドサイドの名札を掲示し、処置時・検査時や日常会話時などには氏名を呼ばせていただくか、名乗っていただいています。

医療安全について

患者さんの誤認防止

当院では、入院時、患者さんの名前を書いたバンド（ネームバンド）を装着させていただきます。装着前にネームバンドの氏名に間違いがないことを確認してください。患者さんご自身での確認が困難な場合は、ご家族の方が確認してください。点滴及び注射、配薬、手術、検査、処置などの際、ネームバンドを見せていただきます。ご協力をお願いします。



転倒・転落事故防止

入院による、生活環境の変化に病気やケガによる体力や運動機能の低下が加わり、思いがけない転倒・転落事故が起きることがあります。事故防止のため、病院スタッフ一同、細心の注意を払っておりますが、環境面ばかりではなく、患者さん一人ひとりの転倒転落に対する認識やご家族の協力も重要です。
転倒・転落防止のため次のことにご留意ください。

履物

▶履物は、スリッパ・サンダルではなく、靴タイプの履物をご用意ください。

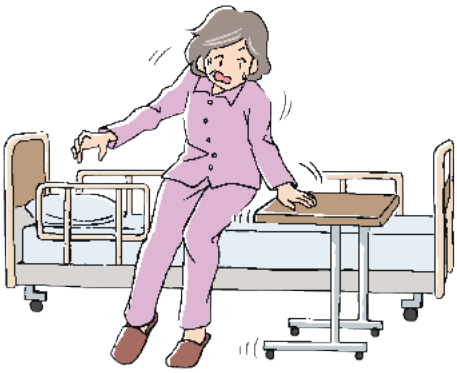


お薬

▶眠気を催す薬、血圧を下げる薬、痛み止め、利尿薬、パーキンソン病の薬を内服している方は、足元がふらつく場合があります。ふらつく場合は、ご自身で無理に動こうとせず、看護師を呼んでください。

トイレ

▶お休み前にトイレを済ませましょう。睡眠薬はトイレを済ませてから飲みましょう。
▶夜のトイレは足元に注意してください。



ベッド

▶ベッドからの起き上がり、立ち上がり時は、ふらつきやすいので気をつけましょう。
▶病室のテーブルや椅子を支えにしないでください。
▶ベッドの柵は、はずしたり位置を変えたりしないようにしましょう。
▶ベッドの上に立たないようにしましょう。

その他の注意

▶身を乗り出して棚の物や床に落ちた物を取らないようにしましょう。
▶車椅子はブレーキで固定し、足台を上げてから乗り降りしましょう。
▶不安なときは、主治医・看護師にご相談ください。



せん妄について

「せん妄」とは急な体調の悪化とその治療のための手術や検査、薬の調整、入院による環境の変化などによる心身への負担に伴い意識が混乱した状態を言います。
症状としては意識がぼんやりとする、夜眠れない、落ち着きがなくなる、現状の認識ができずに記憶があいまいになる、などが起こります。
入院していることを忘れて点滴などのチューブ類を抜いたりすることも起こります。
個人差はありますが一時的なもので大半は身体の回復に伴って改善します。
「せん妄」が起こったときは専門のチームと協力して薬剤の調整や治療環境の調整を行いせん妄の治療をさせていただきます。

医療行為に伴う合併症について

医療行為に伴う合併症の頻度は少ないですが、まれに起こる場合があります。
合併症が生じた場合最善の治療を行いますが、その際の医療費は通常の保険診療で行うため、患者さんに自己負担が生じます。ご理解の上お受けいただきますようお願い申し上げます。
以下の医療行為について症状に気付いた時や不安がある時には、スタッフにお声掛けください。

■ 採血・静脈注射・点滴による合併症

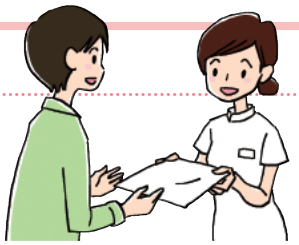
止血困難・皮下血腫・内出血
針を刺した後の不十分な止血などが主な原因です。
神経損傷
まれに血管の近くの神経を損傷させてしまい、痛み・しびれなどが生じ、一定時間が経過したのちも持続することがあります。針を刺したときに強いしびれや痛みが起こった場合はすぐにお知らせください。
血管外漏出
血管外に薬剤が漏れてしまい、針を刺した部位の周りの皮膚が腫れたり痛んだり赤くなることがあります。
その他
医療者が使用している手袋や消毒薬のアレルギー、内服しているお薬による止血への影響などが考えられます。

■ 尿道留置カテーテル挿入による合併症

尿路感染症
管を挿入した部位から細菌が入り、感染症を起こすことがあります。
尿道損傷
管の挿入が難しい場合や、チューブが無理に引っ張られるなどした場合、尿道を損傷して出血や炎症が起こることがあります。
膀胱刺激症状
管の刺激によって、下腹部の張りや痛み、排尿したい感覚が続いてしまう症状が出る場合があります。
その他
尿漏れ、膀胱結石、管が当たっている部位やテープ固定時に皮膚損傷が発生することがあります。

退院の手続きについて

退院の流れ



① 主治医の許可のもと退院になります。
午前中の退院をお願いしています。
退院当日に、入院費連絡票を病棟にてお渡しします。

② お支払は、自動精算機をご利用ください。
また、2階④支払い窓口でもお支払は可能です。

土日・祝日・時間外退院の場合は、1階⑫救急外来(ER)受付をご利用ください。

※自動精算機のご利用の際には、診察券または、入院費連絡票(バーコード)が必要です。
※領収書の再発行はできません。
※領収書を紛失され、領収証明書を発行する場合は有料になります。

事前に医療費後払いサービスを登録し、今回入院費の利用を確認している方は、お会計を待たずにお帰りいただけます。



自動精算機



2階④支払い窓口



1階⑫救急外来(ER)受付

土日・祝日・時間外などに急に退院される方は会計ができないため、後日ご来院ください。入院費連絡票の郵送を希望の方は、病棟または2階入退院センターまでお申し出ください。

医療費後払いサービスについて

登録&利用料 無料

あらかじめお支払いのクレジットカードをご登録していただくことで、会計を待たずそのまま退院できるサービスです。外来受診や入院の時もご利用いただけます。

★メリット★

① 会計の待ち時間が不要
② 入院申込書「連帯保証人」の記載不要
③ 外来医療費のお支払にも利用可能

会計の待ち時間をゼロに!
待たずにラクーだ®

新規登録はこちらから





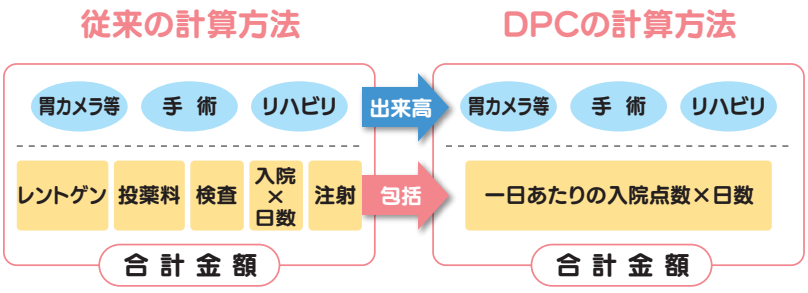
入院費用Q&A

Q.「定額払い方式(DPC)」とは何ですか?

A.診療行為ごとに計算する「出来高払い方式」とは異なり、入院された患者さんの病名や診療内容について国が定めた基準で1日あたりの定額の点数を基本に計算されます。

入院診療費＝ 包括部分 ＋ 出来高部分

となります。



Q.月またぎの入院費はいつ支払えばいいのですか?

A. 入院中の方は、毎月15日ごろにお知らせいたしますので、退院までにお支払いください。ご不明な点がありましたら、近くのスタッフにお声掛けください。

Q.支払い方法を教えてください。

A. 現金払い、銀行振込（振込手数料は患者さん負担）クレジットカードでのお支払いが可能です。

利用可能なクレジットカード：

※クレジットカード利用については2階④支払い窓口でお尋ねください。
「医療費後払いサービス」は入院費でも利用可能です。
※ただし、条件により利用できない場合もありますので、2階⑤保険証窓口でお尋ねください。

Q.入院費がどのくらいかかるのか教えてください。

A. 入院病棟スタッフにお尋ねください。後ほどお知らせいたします。

Q.入院費の会計について、不明な点を聞きたいです。

A. 2階総合受付にて、お声掛けください。担当スタッフが窓口まで伺います。

Q.支払いについて相談したいです。退院当日に支払いができない。

A. 2階⑧入退院センター(平日午前8時30分～午後4時)までお越しください。

診断書等の申込み

診断書等のお申込みは退院後に受け付けます。診断書が必要な方は、退院日以降に2階総合受付の⑥文書受付窓口までお申し出ください。
なお、入院中に至急で必要な場合はスタッフステーションまでお声掛けください。

当院の役割

当院は救急指定医療機関です。24時間365日すべての救急患者さんを受け入れる「断らない救急」を実現するため、いつでも入院できる体制を整えておくことが必要です。症状の重い患者さんを中心に、高度な専門治療を集中的に行う急性期病院であり、院内の厳正な感染管理が求められる感染症指定医療機関でもあります。患者さん及びご家族の皆様には、当院の役割をご理解いただき、下記の内容についてご協力をお願いします。

- 専門治療が必要となった他の患者さんのために、病室の移動をお願いする場合があります。
- 患者さんの病状や診療上の都合により、病室の希望に添えない場合や、病室の移動をお願いする場合があります。
- 急性期の治療や検査が終わり、病状が安定したら、連携医療機関への転院や施設、ご自宅への退院をお願いしています。
- やむを得ない事情により、入院日または入院前に、入院日の延期などをお願いする場合があります。
- 各種ウイルスの感染拡大時期において、患者さんと同じ病棟に感染患者が確認された場合は、検査結果が確認できるまで入院期間を延長していただくことがあります。

地域の中で、安心して治療を行えるように、退院後の支援についてもサポートいたしますので、ご協力をお願いいたします。

災害拠点病院として

県内や近県で災害が発生し、通常の医療体制では被災者に対する適切な医療を確保することが困難な状況となった場合に、傷病者の受け入れや医療救護班の派遣等を行います。

災害によって傷病者の生命が危機的状況な場合には、優先的に治療を行う必要があり、下記のお願いをする場合がありますので、予めご理解とご協力をお願いします。

- 病室の移動（例：集中治療室から一般病室）をお願いする場合があります。
- 移動が可能な患者さんの転院をお願いします。
- 各病室の既定ベッド数超過の入室（例：4床室を6床で使用）を行う場合があります。

上記以外にも病院が必要と判断した対応について、ご協力をお願いする場合があります。

開放病床（かかりつけ医との共同診療）

かかりつけ医と当院の医師が共同して診察することが可能な開放病床があります。かかりつけ医と病院で情報を交換することで、医療の質を向上させ、継続した医療を提供することができます。なお、この共同診療は事前に契約しているかかりつけ医が対象になります。

共同診療が行われた場合、診療所、当院それぞれ保険に定められた診療費を請求させていただきます。

研修生受け入れ

当院では教育・人材育成に力を入れており、医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、管理栄養士、リハビリテーション技師、事務などの見学及び実習を受け入れております。ご協力をお願いします。

看護師による特定行為と院内実習について

特定行為とは、医師の指示に基づいて作成した手順書に準じて看護師が行う「診療の補助」です。
当院には特定行為研修を修了した看護師が複数在籍し、実践しております。
また、当院は厚生労働省「特定行為に係る看護師の研修制度」の研修施設として指定を受けており、実習を行っております。
特定行為の実践、実習ともに医師と連携し、患者さんの安全に十分配慮して行います。なお、患者さんはこれを断った場合でも不利益を被ることはありません。ご理解とご協力をお願いいたします。
特定行為に関する質問や不明な点がありましたら、医師や看護師にお尋ねください。
※特定行為に関する相談は、2階患者相談室になります。

当院内で行う特定行為に関しては
こちらのページもご参照ください。▶

臨床研究（治験を含む）

よりよい医薬品の開発のため国が承認する前の新しい薬の有効性や安全性を調べる臨床試験に協力しています。患者さんにメリットがあると判断した場合には治験及び、その他臨床研究をご紹介することがありますので、ご検討ください。
また、カルテなど診療情報等を利用した臨床研究を実施することがあります。各研究においては個人が特定されないよう、匿名化して情報処理を行っておりますが、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お申し出ください。

治療・検査に関する、製造業者等の立ち会い

当院の治療・検査において、日々最新の医療機器を使用して安全面に努めて実施しております。
医療機器の使用において、医薬品医療機器等法第68条の2に基づき、医療機器の安全使用等に関する情報提供の必要があり、製造業者等が立ち会うことがあります。なお、個人のプライバシーは厳重に保護します。ご理解をお願いします。

歯科診療について

当院では歯科を標榜していませんが、緊急で歯科治療が必要な方や退院後にかかりつけ歯科医へ治療をつなぐ役割も当院にはあります。そのため、定期的に岡山市歯科医師会から歯科医師が当院で訪問歯科診療を行っております。

- 歯科治療に関する説明は歯科医師が行います。
- 歯科に関する治療費は入院費用とは別に、歯科から請求があります。
- 患者さんの治療の状態により、岡山市歯科医師会以外の歯科医師が歯科治療を行う場合もあります。

また、手術等を予定している患者さんに対し、入院前に歯科クリニックへの受診をお願いすることがあります。

駐車場のご利用について



■ 駐車場ご利用料金

区　分	料　金	割引処理方法
お見舞いご面会 荷物の受け渡しの方	自動車　入庫から30分ごとに100円 オートバイ　1回 200円 (入庫から24時間ごとに200円) 自転車　1回100円 (入庫から24時間ごとに100円)	割引はありません
入院日、退院日の送迎の方 (外泊許可中は除く) 病状説明などで来院を依頼された方 当院主治医の許可または、指示による付き添いの方 入院時の必要書類や保険証の提出のため来院された方	無料	①病棟スタッフステーションで看護師のサインを受ける。 ②下記の窓口に駐車券を提示する。 2階:総合案内又は⑧入退院センター 【時間外・土日祝日】 1階:⑫救急外来(ER)

注意事項 **入院患者さんの駐車・駐輪はご遠慮ください。**

※駐車(輪)場に駐車(輪)したまま入院された場合は、駐車(輪)料金が発生いたします。
※緊急入院になった場合も同様になります。

施設・設備のご案内

※感染状況によっては営業時間が変わることがございます。

カフェ タリーズコーヒー

平　　日　午前9時～午後5時
土・日・祝 午前11時～午後5時
12/29 ～ 1/3 休み







1階
東側出入口

レストラン コンパス

午前10時～午後4時
オーダーストップ　午後3時30分
土・日・祝及び12/29～1/3 休み







2階
東側出入口

売店 セブン-イレブン

平日
午前7時～午後7時
土
午前8時～午後6時
日・祝
午前11時～午後6時
年中無休

コピー機・FAX・セブン銀行ATMあります。
入院時の日用消耗品を販売しています。



2階
総合受付
西側

自動販売機コーナー

各種飲み物の自動販売機を、1階救急外来（ER）待合西側、2階中央エレベーター東側、3階家族控室東側、5階～ 8階エレベーター南側のデイルームに設置しています。1階の自販機には、入院に必要な日用品も取りそろえています。

1階～3階
5階～8階

両替機

1階
救急外来(ER)待合西側

公衆電話

1階　救急外来(ER)待合西側
2階　東出入口

ATMコーナー（中国銀行）

午前9時～午後6時
土・日・祝 お取り扱いなし

2階
中央エレベーター
西側

院内案内図

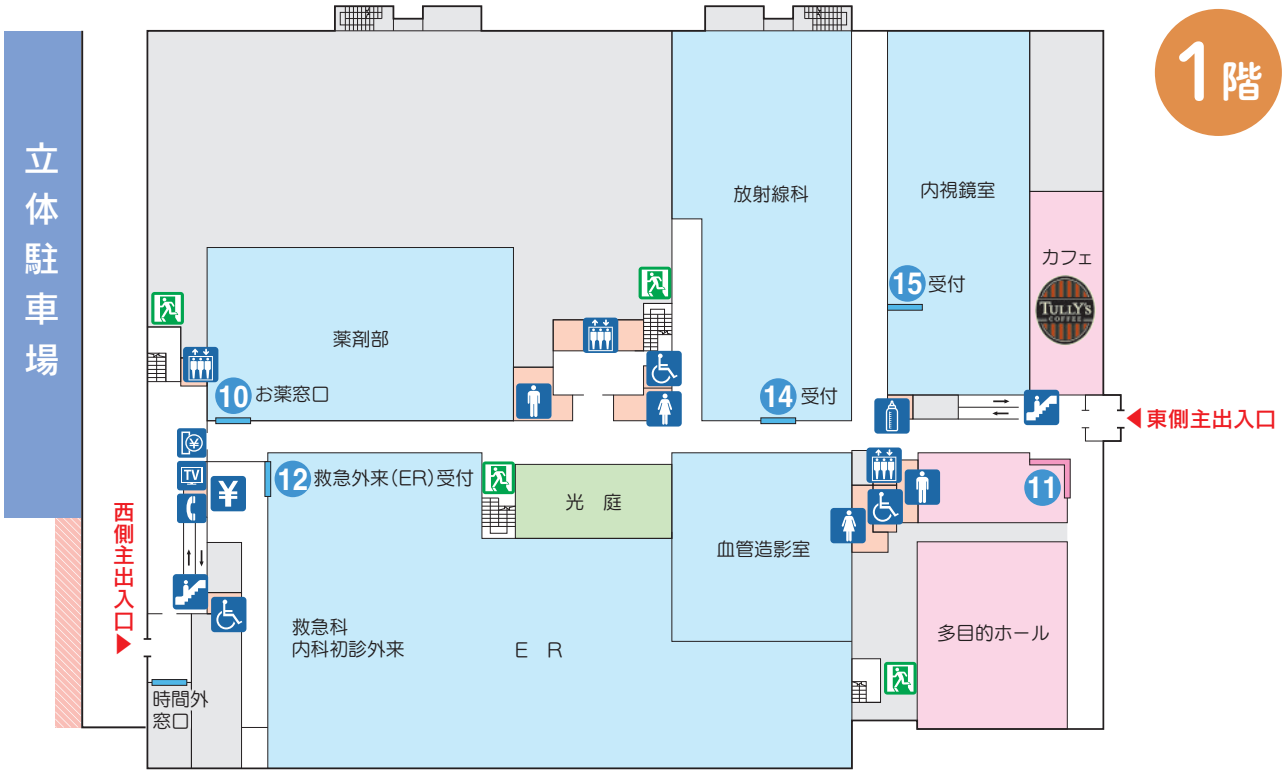
エスカレーター　エレベーター　トイレ　多目的トイレ
子供用トイレ　授乳室　TELコーナー　コインロッカー
ATMコーナー　自動販売機　非常口　両替機
テレビカード精算機　テレビカード販売機　洗面台　給湯器 電子レンジ



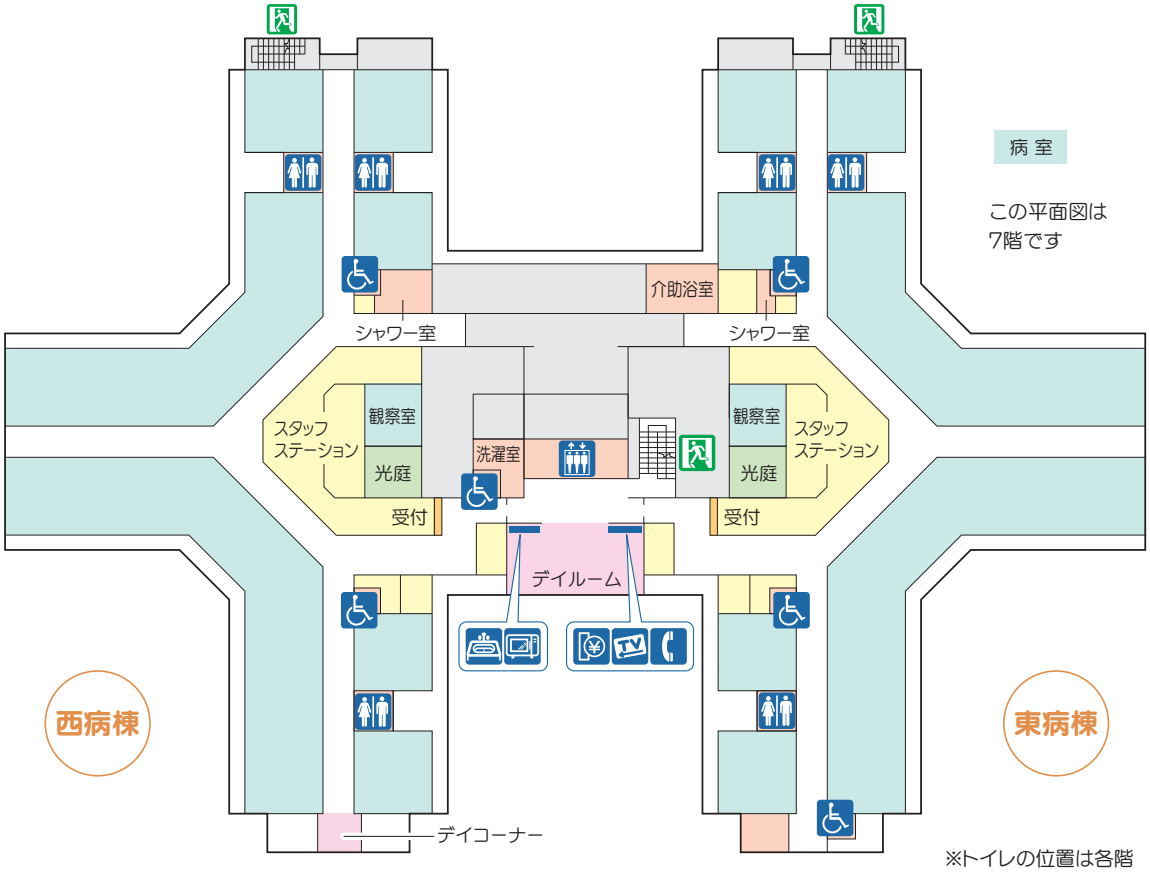
出入口開錠時間

午前7時半～午後6時

※上記時間以外にご用の方は、1階西側主出入口前の「時間外窓口」にお声掛けください。
※感染症の流行状況等に伴い変更があります。



病棟 8階 ⇄ 5階



※トイレの位置は各階
共通ではありません。



3階

※家族控室にてICU(CCU)、HCU(SU)と
連絡ができるようになっております。

立体駐車場

	西 棟	東 棟
8階	病棟(851号室～883号室)	病棟(801号室～833号室)
7階	病棟(751号室～783号室)	病棟(701号室～731号室)
6階	病棟(651号室～681号室)	病棟(601号室～627号室)
5階	病棟(551号室～578号室)	病棟(501号室～533号室)
4階	病院管理部門	
3階	手術室、ICU(CCU)、HCU(SU)、リハビリテーションセンター	
2階	外科診療(内科、看護外来、外科、整形外科、リウマチ科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、麻酔科、 ペインクリニック、耳鼻いんこう科、眼科、小児科、脳神経内科、泌尿器科、産婦人科) 外来化学療法、採尿・採血・点滴室、生理機能室 総合案内、総合受付、入退院管理支援センター、栄養相談室 ATM、レストラン、売店、自動販売機コーナー	
1階	救急外来(ER)受付、救急科、内科初診外来、薬剤部(お薬窓口)、時間外窓口 放射線科、内視鏡室、血管造影室、カフェ、多目的ホール	

交通のご案内

JR

山陽本線で
岡山駅から北長瀬駅まで
約4分

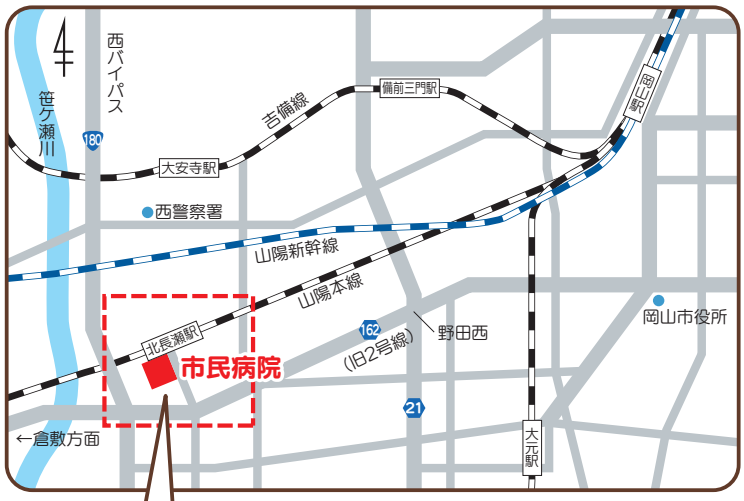
車

- 岡山駅から約4km
  約10分
- 山陽自動車道岡山ICから約8km
  約20分

バス

- 岡山駅より最短約25分
- 天満屋より最短約20分

※路線によって所要時間が異なります。





基本理念



心の通い合う医療の提供

質の高い安全な医療の提供

健全で自立した経営と
働きやすい職場

岡山市立市民病院HP

岡山市立市民病院
WEBマガジン

公式LINEを
開設しました

この町で あなたと生きる
地方独立行政法人岡山市立総合医療センター
岡山市立市民病院
OKAYAMA CITY HOSPITAL

R7.8